



大平地域会議だより

2018年 1月 第9号



10月8日(日)

秋晴れのもと開催された第60回大平地区体育祭では、大平地域会議が地域予算提案制度により市に提案した、とち介のイラスト入りのカラーテントがお披露目されました。

地域自治交流会が 開催されました

平成29年10月14日(土)、栃木市総合体育館サブアリーナを会場に『栃木市地域自治交流会』が開催され、市内8地域の地域会議委員が一堂に会しました。

各地域会議の会長が、これまで各地域会議において検討を行った、「地域予算提案制度取扱事業」の計画書を市長へ手渡しました。

その後の講演会では、栃木市特別顧問・栃木市地域包括ケア推進会議委員長の大友崇義氏を講師に迎え、「新しい地域共生社会づくりの課題と展望」をテーマとして、「地域共生」について学びました。



第5回地域会議報告

◆日時：平成29年8月24日(木)

◆場所：大平総合支所第一・第二会議室

(1) 大平地域保育園整備事業について【意見聴取】
(非公開)

(2) 環境基本計画改訂「地域の取り組み」に関する
回答(案)について

《委員意見》

次のおり意見がありましたので、ご配慮ください。

● 巴波川の水質汚濁問題は、例えば市街地で実施している観光船を目玉にして、下流は川の堰堤をサイクリングやウォーキングができるように整備し、PRしていくことで、不法投棄防止やゴミ拾いを市民がボランティア協力する取り組みが実施しやすくなる。環境改善は、身近に接する場所でないといけないので、まずはその場に行ける環境づくりをお願いしたい。

● 地域コミュニティ向上のためのリーダー養成は各世代にわたって人選し、実施プランに世代間交流主体の施策を図るようにお願いしたい。元気な高齢者が増加する今後は、子ども達と交流することで互いに相乗効果を発揮し、若い大人達も含め地域が活性化し、また医療費削減が期待できる。

● 大平地域は、西・東・南の地域に分けられるが、各地域の環境問題は様々であり、各地域の実態に即した取り組みを市民、事業者、自治会等の協力を得て、積極的な取り組みを行った市民、自治会等を発表する。

● 個々の環境に対する取り組みの向上を図るなど官民一体となった環境政策や、小中学校の子どもたちの環境教育を推進し、ふるさとの豊かな自然を守り次の世代へ継承させていくことも重要である。

● 自分たちが住んでいる周りをきれいにするという意識を持ち、その先に綺麗で住みよい街をつくるという考えを養っていかれたらと思う。

● ペット(犬)のフン処理について、きちんと処理する人もいるが、無責任な人も見受けられる。犬のトイレを数箇所設置しているが、利用状況、効果はどうか。ドッグランを設けるなど他の対策の検討があるのではないか。地域の有志でかかしの里付近にドッグランを設置する話合いをしたことがある。

● イノシシの被害について、田、畑以外に共同墓地も掘り返されて困っている。いろいろ対策しても果樹園等は再度、荒らされているようで、イノシシの増加に対応しきれない状況である。

● 蔵井の県道蛭沼川連線にある花壇のように、各自治会の県道または市道を整備すれば、おもてなしと心と風景になると思う。

● 永野川周辺を整備して、多くの人が散歩、自転車で通りたくなるようになると思う。

(3) 地域予算提案制度取扱事業について
(4) その他

①(仮称)栃木市文化芸術館、文学館基本設計について
【情報提供】

②第5回大平地域まちづくり勉強会の開催について



第6回地域会議報告

◆日時：平成29年9月28日(木)

◆場所：大平総合支所第一・第二会議室

(1) 栃木市消防庁舎整備基本構想(素案)について【意見聴取】
《委員意見》

意見等なし

(2) まちづくり実働組織認定申込について【意見聴取】

《委員意見》

意見等なし

(3) 大平地域保育園整備事業に関する回答(案)について(非公開)

(4) 各種委員の推薦について

① 栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議委員の推薦について ↓ 川島 孝宣 委員

② 栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について
↓ 黒田 愛美子 委員

第7回地域会議報告

◆日時：平成29年11月24日(金)

◆場所：大平総合支所第一・第二会議室

(1) 栃木市消防団再編計画(案)について【意見聴取】
《委員意見》

「栃木市消防団再編計画(案)」の39頁、『(3)分団・部の統合等及び消防団員数の見直し』に関して、大平方面隊については、今後必要に応じて検討するとなっている。しかし、今後は従来の地域区分に関わらず、柔軟に活動区域を見直し、効率化を図ることから、大平地域における分団・部の統合等及び消防団員数の見直しについても、早急に取り組んでいただきたい。

(2) 栃木市地域防災計画における地域支援体制の整備について

平成28年度
提案

地域予算提案制度取扱事業が完了しました!

☆大平地域交通事故防止対策事業☆

平成29年6月28日(水)、栃木市立大平中学校の校庭にて、スクエアドストレート方式(※)による交通安全教室が実施されました。スタントマンによる自転車同士の事故や大型トラックを使った交通事故シーンの再現のほか、交通ルールの指導などの講習があり通学のため自転車を利用する機会が多い中学生にとって、充実した交通安全教室となりました。会場では、目の前で起こるリアルな再現に驚きの声があがっていました。

交通安全・交通ルール厳守の意識向上啓発のため、大平地域会議では、今後もスクエアドストレート方式による交通安全教室を提案していく予定です。

(※)プロのスタントマンが交通事故を再現することにより、事故の恐怖や衝撃を実感させる方式。



← 自転車同士の事故



← 事故を体験する中学生

☆郷土芸能等和太鼓修繕事業☆



↑ 保管用ラックに整理された太鼓等

地域の伝統文化(郷土芸能・伝統行事)への関心が薄れつつある中、伝統文化の振興・活性化を図り、子ども達が和楽器に触れる機会を絶やさぬよう、大平勤労青少年ホームに保管されている和太鼓等を修繕しました。

地域の行事や学校の授業、イベント等で使用している和太鼓等は、経年により傷みが目立っており、中には使用できなくなっているものもありましたが、それらを修繕し、新たに収納用ラックや運搬用台車を購入し、環境を整えることで、子ども達や地域の人達が和楽器に触れる機会の継続・増加を図ります。

☆かかしの里ローラー滑り台修繕事業☆

かかしの里に設置されているローラー滑り台は、県内最長を誇り、訪れる子ども達を中心に大変人気がありますが、経年による外観や駆動部の劣化が目立ってきており、安全性の向上が求められていました。

劣化が目立っていた駆動部分の部品を交換することにより、安全性に対する懸念を払拭し、利用者数の増加を図ります。



↑ 修繕したローラー滑り台

☆地域イベント用テント購入事業☆



↑ 大平地区体育祭で使用されたとち介イラスト入りテント

大平地域内で使用しているテントは経年による劣化が見られ、設置作業に時間がかかっていましたが、新たにテントを購入し、作業時間の効率化を図りました。

また、屋根部分に栃木市マスコットキャラクターとち介を描くことで、イベント等に訪れる来客者に対し、栃木市のPRを図ります。

栃木市認定まちづくり実働組織

「大平わいわいテラス」

が発足しました!!

大平わいわい
テラスでは、
参加する個人・
団体を募集して
います。



—昨年からの勉強会を重ね、このたび9月22日(金)に大平地域まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」発足会が開催されました。

発足会には多数の参加者が集まり、設立趣旨や規約の承認など、これからの活動に向けた様々な内容が承認されました。

「大平わいわいテラス」は、地域が抱える課題の解決や地域の活性化などについて“自らできること・自らがすべきこと”を共に考え、実践的にまちづくり活動を行っていきます。

まずは参加者全員の「自らやりたいこと、やってみたいこと、サポートできること」を集約し、具体的な活動をしてまいります。

「大平地域を元気にしたい!楽しくしたい!」
と考える、大平地域に在住・在勤・在学する個人
または、大平地域を活動区域とする団体ならば、
どなたでも参加することが可能です。

ご興味のある方は、下記の「大平わいわいテラス」
事務局までお問合せください。



～「大平わいわいテラス」に関するお問い合わせ～

栃木市認定まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」事務局

電話：《会長携帯》090-2676-6181

メール：ohirawaiwai@gmail.com

～大平地域の人口～

人口:30,472人 (+15人)

男:15,499人 (+15人)

女:14,973人 (+0人)

世帯数:12,171世帯 (+32世帯)

※外国人の登録を含む 平成29年11月末現在()内は前月比

大平地域会議だより 第9号

平成30年1月19日発行

〒329-4492

栃木市大平町富田558番地

大平地域まちづくりセンター

(大平地域づくり推進課内)

(電話) 0282-43-9205

(FAX) 0282-43-8818

(E-mail) o-chiiki@city.tochigi.lg.jp

今後の地域会議の予定

◆第8回大平地域会議

平成30年3月22日(木)午後6時30分～

【場所】大平総合支所 新館2階

第一・第二会議室

※会議は傍聴できますが、中止となる場合がございますので、ご希望の方は、事前にご連絡ください。

過去の会議の内容は、栃木市ホームページをご覧ください。

<http://www.city.tochigi.lg.jp>

